

ふんばり

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No.42

2026年10月発行

青少年ホームステイ相互交流受入 市内各地で交流!



▲鶴来高校では、柔道部体験をしました。柔道着を着て、柔道部の皆さんと一緒に練習! 激しい動きを見せてもらった際には、驚きの声があがりました。

豪州ペンリス市高校生

市内高校で授業や部活動を体験!



▲松任高校では、華道部の体験がありました。日本の美に触れることができました!

英国ボストン町中学生

交流を通して友好を深めました



▲浅野太鼓楽器店にて和太鼓体験。音の大小やリズムの緩急に気を付けながら、みんなで息を合わせて演奏しました。



▲白山市出発前夜に行われた「さよならパーティー」では、生徒同士で感謝のメッセージを書いたサンキューカードを交換しました。

C・O・N・T・E・N・T・S

■ 特集 青少年ホームステイ相互交流受入	1 ~ 2
■ H.I.A. トピックス 国際交流員の退任、新任	3
■ 国際交流サロンのページ	4 ~ 6
■ H.I.A. だより	7
■ H.I.A. からのお知らせ	8

今年4月に親善友好都市・豪州ペンリス市から高校生訪問団が、また、7月には姉妹都市・英国ボストン町から中学生訪問団が来市しました。両訪問団とも、ホストファミリー宅に滞在しながら、市内の学校やこども園、国際交流サロンでの日本文化体験などを通して、多くの市民との交流を楽しみました。

特集

青少年ホームステイ相互交流受入 市内各地で交流！

豪州ペンリス市高校生ホームステイ相互交流受入事業

受入期間：4月5日（日）～4月14日（火）（9泊10日）

受入人数：高校生 14名、引率者 2名



▲金沢視察では加賀八幡起き上がり手描き体験をしました。ホスト生徒と一緒に思い思いのデザインを描きました。



▲松任グリーンパーク内にあるペンリス市との記念樹「ブラッシノキ」と一緒に記念撮影の様子。



▲「加賀白山ようござった」の協力を得て、トレッキング等を通して里山保全について学びました。



▲日本語部会の皆さんに、日本語を教えてもらいながら、日本に来て驚いたことなど、会話で交流しました。



▲着付けサポーター、お茶サークルの皆さんにご協力いただき、振袖を着て、茶道体験をしました。



▲翠星高校で、地元の高校生と一緒におまんじゅう作りに挑戦するペンリス市生徒。

英国ボストン町中学生ホームステイ相互交流受入事業

受入期間：7月14日（火）～7月26日（日）（12泊13日）

受入人数：ボストン町中学生 7名、引率者 2名



▲松南小学校を訪問し、縄跳びや英語のゲームなどで交流をしました。



▲光野中学校で、剣道部体験を行うボストン町生徒。



▲みかわこども園にて、よさこいを一緒に踊りました。



▲市長表敬訪問の様子。生徒たちから“白山市の人は優しい”との感想が聞かれました。



▲目附谷でイワナ掴み体験。みんなで協力して取ったイワナは、炭火焼きにして骨まで食べることができました。



▲石川県ふれあい昆虫館へ。「チョウの園」では間近に飛ぶ色とりどりのチョウに大興奮でした。

国際交流員のニ科尔・ナビティーさん（アメリカ出身）が、約3年の任期を終え、8月6日に退任されました。ニ科尔さんは、姉妹都市交流の通訳・翻訳や外国人住民のサポートで活躍したほか、コミュニティセンターや児童館、こども園などを訪問し、地域の皆さんと交流を深めました。また、白山市国際交流協会においても、さまざまなイベントを通して協会の皆さんと触れ合い、いつも笑顔を絶やさず、優しい人柄で、多くの人々に親しまれていました。

最後のサロンでTalkでは、花束をプレゼントし、退任のお祝いをしました。▶



～ニ科尔さんから皆さんへのメッセージ～

①白山市で仕事をして、どうでしたか？

白山市で働く前、私はロータリー交換留学生として白山市で暮らしていました。その頃から白山市のことが大好きになり、母国でもよく白山市の魅力を周りの人たちに話していました。だからこそ、たくさんの思い出がある白山市に、少しでも恩返しができることをとてもうれしく思っています。この仕事を通して、白山市のいろいろな魅力をさらに知ることができ、ますます白山市のことが好きになりました。

②白山市の好きな〇〇は？

白山市での生活で私が特に魅力を感じるの、深い歴史や豊かな文化、そして祭りです。毎年、祭りに訪れるのを楽しみにしています。特に各祭りは深い歴史と気持ちを込めているからこそ、見るだけでも感動します。

もう一つ、毎年楽しみにしていることは白山登山です。自然をこのように直接体験できることには、特別な魅力があります。

③皆さんへのメッセージ

多くの方々に温かく接していただき、本当にありがとうございました。皆さまと過ごした時間や大切な思い出は、決して忘れません。これからも白山市に住み続ける予定ですので、これまで出会った皆さまとこれからもつながりを持ち続けられれば嬉しく思います。

▼協会のイベントでたくさん活躍してくれました！

（左：国際理解講座
右：はくさん国際交流まつり）



◀▲（右上）毎週水曜日は、英会話教室「サロンでtalk」を開催しました。
（左上）こども園の様子。子どもたちともたくさん交流し、大人気のニ科尔さん。
（左下）姉妹都市からの学生が来市した際は、様々な場面で通訳として活躍しました。

新 CIR
（国際交流員）の

ノア・カヴェスタニさんが着任しました！



8月3日に白山市の新しい CIR（国際交流員）として、ノア・カヴェスタニさん（アメリカ出身）が着任しました。ノアさんには、姉妹都市交流や外国人住民のサポートなどの市の国際交流・多文化共生施策の補助のほか、地域の国際交流活動や市民への語学指導など、様々な業務に取り組んでいただきます。

▶着任式で田村市長に抱負を話すノアさん

ノアさんから皆さんへ メッセージ

はじめまして。Noah Cavestany（ノア・カヴェスタニ）と申します。これから白山市の国際交流員として活動できることを、とても嬉しく思っています。

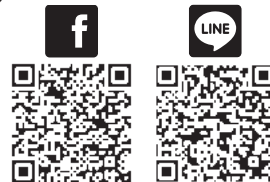
私はアメリカのカリフォルニア州出身です。3年前に4か月間、東京へ留学していましたが、白山市に来るのは今回が初めてです。白山市ならではの雰囲気や豊かな自然を楽しみながら、皆さんとの交流を深めていきたいと思っています。特に、白山手取川ジオパークについてもっと学び、その魅力を共有できるようになりたいと思っています。

アメリカや英語についてなど、気になることがあれば何でも気軽に聞いてください！よろしくお願いいたします。



白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間 9:15～18:00（土日は8:45～17:30）
 休館日 月曜日（月曜日が祝日も休館）、祝日
 場所 〒924-0872 白山市古城町2（松任文化会館ピーノ2階）
 TEL/FAX 076-274-3371
 E-mail misalon@asagaotv.ne.jp
 HP <https://hia-salon.jp/>
 国際交流サロンのSNSでつながりましょう。
 LINE 公式アカウントではイベント情報をお知らせしています。



最近の日本語クラス

多国籍化している最近の日本語クラス、特にインドネシア国籍の学習者が増えています。農業や介護に従事している人が多く、母国でしっかり日本語を勉強してきている人が多い印象です。日曜日クラス、参加者10名の内9名がインドネシア人。テキストのテーマは「料理をしましょう」。調理用具のおたま、フライ返し、しゃもじ等々、いつも使っている名前まではわからないようで、クラスでしっかり覚ええました。通年で収穫するという「小松菜」も漢字で書けない様子。「小松」がわかるなら、あとは「菜」だけ、これも覚えたらきっと役に立つはずですよ。

ムスリムの人が多く、食事や生活で慣れないことも多い中、仕事も頑張っています。クラスの会話では、家族を大切に思う気持ちが伝わり、心が温くなる時間でもあります。

また、家族滞在の人たちも増え、外国ルーツの子ども達も増えてきました。日本で生まれ、日常会話はできても、教科書の言葉や読み書きが難しい外国籍の子ども。日本国籍で外国生まれ、中学生で帰国したが、生まれ育った国の言語（母語）が日本語より上手な子ども、一人ひとり、背景が違います。母語を大切にしながら、日本語の力だけで子どもの能力を判断しないよう、支援の方法も考えることが多くなっています。子ども達の本来の明るさを保ちながら、「力」を伸ばせるよう、日本語サポーターは取り組んでいます。



▲土日のクラスは日本語の勉強を行う外国人就労者の皆さんで満員



▲外国ルーツ児童生徒等を対象に夏休み学習サポート教室を開催（7月）



▲金沢海上保安部の職員から「海のルール」について講話（7月）

石川県鉄工団地協同組合で日本語教室

昨年に引き続き、県鉄工団地協同組合で6月から月2回ペースで同組合の会員企業で働く外国人労働者向けの「日本語教室」が行われています。この教室は、県鉄工機電協会が主催し、サロンに日本語サポーターの派遣依頼があり、2名が各クラスを担当しています。

教室は、平日の夕方5時からの1時間です。教室のある日は、企業の配慮で30分早めに終業させるなどして、送り出しています。工場から自転車で5分ということもあり、毎回出席の参加者は、「勉強が楽しい。N3（日本語試験3級）合格目指して頑張ります。」と笑顔で語っていました。担当するサポーターは、「仕事場で使える言葉や内容を選んでいいる。彼らのニーズに添っていきたい。」と語っていました。



◀複数の企業から合同で学んでいます。

▶会場の石川県鉄工団地協同組合事務局にて（8月20日）



“外国人の声”コーナー



ノバリタ クスマインダーさん

インドネシア ジャワ島出身
介護の特定技能1級
2025年8月来日
金沢市の介護施設に勤務

※ブン：インドネシア語で愛情
を含めた「お母さん」の言い方

人と接する仕事が好き

私は、20年前にインドネシアの大学（日本語学科）を卒業し、関東の日本語専門学校に留学生として来日しました。その後、帰国し、昨年の8月、20年ぶりに再来日しました。現在、金沢市二俣町にある介護施設で働いています。訪問看護や夜勤もします。レクリエーションの当番の時は、輪投げやカラオケもします。利用者さんのニコニコな顔を見るとうれしくなります。私は、元々、人と接する仕事が好きなもので、今の仕事は、日本語をたくさん話せるし、施設の利用者さんはみんな私の家族のようでとても楽しいです。私のビザは5年間です。3年後に介護の国家資格を取得し、永住権を取って、母国にいる子ども達を日本に連れてくることも考えていましたが、今、日本のルールはとても厳しくなっているので決まっています。あるいは、インドネシアに戻って、これから増えると思う介護施設の運営に関心があります。

私とサロンとの出会いは、去年11月のバドミントン交流会です。それ以来、日本語クラスにも通っています。金沢市夕日寺の奥から自転車で45分かけて金沢駅まで来て、電車で松任駅まで来ます。サロンの良さは、①駅に近いこと、②いろんなイベントをしていること、③先生たちがやさしいことです。日本語クラスで会ったインドネシアの若い子たちからは、“ブン”（※）と呼ばれていて、「明日、ブンも日本語に来る～？」と聞かれます。みんなのお母さんになれたらうれしいなあ。

サポーターインタビュー（協会で活動するサポーターさんを紹介するコーナーです）

太田 朗子さん
（日本語サポーター）



Q 日本語サポーターのきっかけは？

約30年前に夫の仕事でイギリスに1年間滞在した際に、地域で英語クラスが無料で行われており、受講したことで現地で生活がより楽しく豊かになりました。そこで、日本での定年退職後のプランとして、日本に住む同じ立場の人たちをサポートしたいと思ったことがきっかけです。その後、リタイア前に日本語教師養成講座420時間を修了し、国際交流サロンでボランティアを始め、今年でちょうど10年目になります。

Q 現在のサロンでの活動は？

毎週土曜日のクラスを担当しています。インドネシア、ベトナム出身の学習者が多く、毎回5～10人前後が参加します。参加者の多くは、JLPT（日本語能力試験）合格を目指しており、最近では、N3（3級）の聴解をしています。クラスでは、学習者たちからどんどん日本語で言葉を発してもらうことを心がけています。グループの中にはどうしても授業についてこれない人も出てきます。そういった時は、同じ国の人や、母国語で言い換える等、学習者同士でフォローしあえるところがグループレッスンの良いところです。私がイギリスで体験したように、彼らも日本語の習得を通して、ここでの生活がより楽しくなり、「日本に来て良かった」と思ってもらえたら嬉しいです。

Q 活動を続けている原動力は？

私は海外旅行を含め旅行が大好きです。知らない土地に出かけ、現地の人と話してみる。知らないことに出会い、知り合える。「自分に学びがある」という感覚がとても好きなのだと思います。直接、個々から学んだ方が、誤解がありません。旅と同様に、サロンでの活動は、彼らとの交流を通して学びがあります。これからも可能な限り、続けていきたいです。

トピックス

1年間の滞在を終え、6月に帰国した白山石川ロータリークラブの留学生ナレア・レエド・フレミングさん（米国出身）から、近況報告が届きましたのでご紹介します。



こんにちは。私は、国際関係及び心理学の複数学位を取るため、ミシガン大学に入学しました。自分の国に戻りうれしい反面、第二の故郷白山市が恋しいです。日本での滞在を思い返すために食事は箸（はし）を使っているし、家で抹茶を立てて飲んだり、練習も兼ねて習字も楽しんでいます。家族に私の好物のカツカレーや大根の煮物も作っています（大好評！）。たくさんのことを教えてくれた皆さん、本当にありがとうございました。近いうちに必ず白山市に帰ります。皆さんもアメリカに遊びに来てね。 ナレアより

○写真で見る主な部会事業(上半期)



【日本語部会】9月12日

日本語サポーター養成講座が12回にわたり行われ、最終日に福田会長から20名の受講生に修了証書が手渡されました。新サポーターの皆さん、今後ともよろしくお願いします。



【日本語部会】5月29日

交流型日本語クラス「わいわいカフェ」

月末の金曜日は外国人主婦が集まり、テーマに沿った会話を楽しんでいます。



【国際理解部会】

外国人住民による母国紹介「世界を学ぼう！多文化カフェ」
5月24日「イタリア編」講師：ダリオ・リッツォさん
6月21日「オーストラリア編」講師：熊田キャロリンさん
(写真は熊田さん)



「共生交流部会」5月10日 バス研修
総勢50名で立山アルペンルート「雪の大谷」へ行きました。雲ひとつない最高の
お天気に恵まれ、雪の壁に大喜びでした。



第22回白山市民スポーツ大会バドミントン競技(6月14日)に、市バドミントン協会からのお誘いを受け、インドネシア人チームが参加しました。スポーツを通して、市民の皆さんと交流しました。

【国際交流サポーター派遣】8月19日(写真右)

学童会つるぎ「ししくクラブ」からの依頼で、フィリピン出身の片山エミリーさんが、クラブの児童たちに母国を紹介しました。



【共生交流部会】7月5日

「小学校ってどんなところ？」日本に住んでいる子育て外国人家庭を対象に、日本の小学校の説明や制服・学用品を紹介しました。講師や日本人先輩ママからのお話を聞き入学へのイメージができました。



H.I.A. だより

姉妹都市・米国コロンビア市から学生訪問団が来市

姉妹都市の米国コロンビア市から、6月6日（土）～6月18日（木）に高校生6名、引率者2名、引率者のご家族1名からなる訪問団が来市しました。滞在中は、国際高等専門学校白山麓キャンパス（ICT）の寮に滞在しながら、ICTの授業体験や白嶺小中学校訪問のほか、週末のホームステイ体験を通して、学生や市民と交流しました。



▲6月13日（土）にICTキャンパスにて、小中学生対象の交流会を行いました。参加した生徒からは「アメリカの学校生活を知れて良かった」との感想が聞かれました。

▼ホストファミリーとの対面式。ホームステイ中は、千里浜海岸などの県内観光や家族全員でゲーム大会をするなど、ホストファミリーとの楽しい思い出を作りました。



◀白嶺小中学校訪問。生徒と一緒に折り紙であじさいを作りました。



▶一里野で田んぼの草刈りやおにぎり作りなどを体験し、山ろくの自然や文化を学びました。

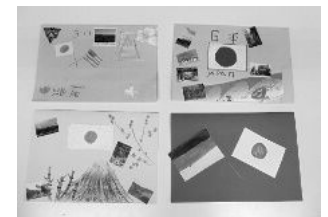
親善友好都市グリーンティングカード交換事業

親善友好都市交流の一環として、コロンビア市（アメリカ）、ペンリス市（オーストラリア）、溧陽市（中国）、ラウンハイム市（ドイツ）、ボストン町（イギリス）の5都市の小中学生と本市の小中学生が手作りのカードを交換する事業です。今年は蝶屋小学校、鳥越小学校の5・6年生120名が参加し、海外の友だちに向けて自分のできることについての紹介や、「あなたの好きなものは何ですか？」などの質問を英語で書きました。作成したカードは各都市に送られ、冬に生徒一人一人に返事が届く予定です。



▲白山市の海外親善友好都市について学ぶ様子。各国の人口や面積の違いはもちろん、有名なお店やその地域固有の動物、おいしい食べ物などの数々について、理解を深めました。

▼授業で学んでいる英語を使って、気持ちを込めて質問やメッセージを書きました。海外のお友達から、どんなお返事のカードが届くのか、とても楽しみです！



◀児童が作成したカード。折り紙で鶴や手裏剣を折ったり、桜や富士山、お寿司など、日本らしいものを描きました。白山市の観光スポットの写真も貼って、「いつか白山市に遊びに来てね」というメッセージも！

第39回ジャパント白山市プログラム

8月20日（木）～23日（日）

毎年恒例のジャパントが開催され、今年は15の国と地域から18名の留学生が本市を訪れ、市内15家庭でホームステイをしました。

21日の白山市プログラムでは、白山恐竜パーク白峰での化石発掘体験や、横町うらら館で白山市の伝統工芸である檜細工体験に挑戦しました。また手取川七ヶ用水土地改良区白山管理センターでは、霊峰白山から流れる水の歴史や利用法について学びました。夕方は留学生とホストファミリーが一堂に会する交流パーティーが開催され、民族衣装のステージ披露やメッセージカードの交換を通して、留学生との交流を楽しみました！



▲お別れの日。3泊4日のあっという間の時間でしたが、名残惜しいひととき。またぜひ、白山市に遊びに来てね！

▶市の伝統工芸、檜細工のミニコースターストラップ作りに挑戦する留学生たち。和気あいあい且つ真剣に取り組みました！



◀交流パーティーでお話するインドネシアからの留学生とホストファミリー。インドネシアの言葉や、美味しい食べ物を知ることができました！

H.I.A.からのお知らせ

はくさん国際交流まつり2026開催

今年も国際交流まつりで、異文化に触れながら、楽しく交流しましょう。【参加自由・入場無料】

日時：10月18日(日) 10:00～15:00

会場：松任文化会館ピーノ1階～4階、屋外テント

内容：文化交流ブース、多言語カフェ、英語カフェ、民族衣装体験、青少年ホームステイ交流受入体験発表、みんなのステージ、世界の雑貨・食べ物販売ほか

【まつり協賛】松任児童館・松任図書館・国際交流サロン3館合同ハロウィンデー同時開催(要申込)

内容：ALTの先生とゲーム、仮装パレード等

★当日、国際交流まつりをお手伝いするサポーター(ボランティア)を募集しています。



ハロウィンデー詳細はこちら▲

下半期のイベントご案内

●バドミントン交流

外国人も日本人もいっしょにチーム戦で楽しもう。

日時：11月15日(日) 13:00～15:00

会場：松任コミュニティセンター軽体育室

定員：30名(申込順)

●Let's enjoy! 英語でクリスマス

ALTの先生たちとクリスマスをテーマにゲームやスポーツ、クラフトをして遊びましょう。

日時：12月12日(土) 13:00～15:00

会場：松任コミュニティセンター内

対象：小学1年～6年生 50名

●世界を学ぼう! 多文化カフェ

「東アジア」編 日時：令和9年2月7日(日) 10:00～11:00

「韓国編」編 日時：令和9年3月7日(日) 10:00～11:00

●世界の料理教室「ベルギー料理」

日時：令和9年3月13日(土) 10:00～13:00

※上記日時は予定です。詳細・募集は、追ってメール、LINE等でご案内します。

参加者募集 日本人のための「やさしい日本語講座」

ちょっとした工夫で、身近にいる外国人と日本語でコミュニケーションをとることができます。

外国人に伝わる「やさしい日本語」のコツを学びませんか。

*日時：11月19日(木) 13:30～15:30

*場所：松任文化会館ピーノ4階研修室

*定員：50名(先着順・要申込)

*講師：石川県日本語講師会

*対象：外国人を雇用している事業者
外国人と一緒に働いている方
外国人住民と接している方、接したいと思っている方等

*共催：石川県国際交流協会 協力：白山商工会議所



YOGA “ヨガサークル”参加者募集

香港出身のプリシラ・リョウさんが主宰するヨガ・サークルを月1回、サロンで行っています。単発での参加也大歓迎です。お気軽にどうぞ。

*日時：原則として第1日曜日ですが、変更する場合があります。(11/1、12/6、1/10、2/14、3/14の予定) 10:00～11:00(要申込)

*参加費：毎回500円

*持ち物：ヨガマット(あれば)、水分、汗拭きタオル

日本語指導者人材登録にご協力を

サロンでの日本語学習者の増加や当協会に対して市内事業所や関係機関から日本語指導者の派遣依頼が、増えており、協会では日本語指導者の人材登録を行っています。過去に当協会等での養成講座を修了した方、あるいは、日本語教師の資格等を有する方は、当協会の日本語指導者人材登録にご協力をお願いします。

CIR (国際交流員) 派遣制度を ご活用ください

地域の国際化推進を担う国際交流員として、ノア・カヴェスタニさん(アメリカ・カリフォルニア州出身 関連記事P3)が今年8月に着任しました。地域の交流会や会合、各種団体が取り組む事業等に講師として派遣します。

派遣申し込みについては、市都市交流・多文化共生課のHPをご覧ください。

＼ 協会のイベント情報 & お知らせ配信中! /



【メール会員】

misalon@asagaotv.ne.jp

へ、ご住所、お名前の明記と「E-mail登録希望」と書いて、送信ください。



【LINE友達追加】

こちらの二次元バーコードから追加できます。



募集の申込み・問い合わせ

国際交流サロン TEL 076-274-3371

E-mail misalon@asagaotv.ne.jp まで

編集後記

今年の上半期も海外の人たちとたくさんのお会いと交流が繰り返されました。国際交流の究極の目的は世界平和であることから、人の往来や交流が制限されない社会であってほしいと願います。一方、国内においては、介護や農業等、多くの分野で外国人材に頼っているにも関わらず、永住条件が厳しくなりつつある現状に心が痛みます。(サロン)

発行 ■ 白山市国際交流協会 (Hakusan International Association)

事務局 / 白山市役所観光文化スポーツ部都市交流・多文化共生課

TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9546

E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp

白山市国際交流サロン

TEL・FAX 076-274-3371 E-mail: misalon@asagaotv.ne.jp